



大垣市定例議会(6月議会)

大垣市住民基本台帳カード利用条例の制定が議題に！

6月2日から、大垣市定例議会が始まります。今度の議会では、「大垣市住民基本台帳カード利用条例の制定について」があり、またこれに伴い「大垣市印鑑登録条例の一部改正について」と「大垣市手数料徴収条例の一部改正について」が予定されています。昨年8月、住民の利便の増進、国及び地方公共団体の合理化に資するという理由で、住民基本台帳ネットワークシステムが稼働しました。そして、今度は2次稼働として住民基本台帳カード(住基カード)を発行しようというもので、8月25日から施行の予定です。しかし、住基ネットについては個人情報保護の問題など多くの問題が指摘され、参加していない自治体もあります。

住基ネットとは・・・

昨年8月、住民基本台帳ネットワークシステムが稼働し、すべての住民票に11ケタの住民票コードがつけられ、さらに本人確認情報(6情報)が都道府県および全国センターに市町村から提供されました。6情報を全国センターが管理し、公的機関に提供することについても将来歯止めなく拡大利用される恐れがあります。現に政府機関の利用を73事務から264事務に拡大しました。国民に住民票コードをつけることの意味は、個人情報を住民票コードで管理しようと言うことですから、名寄せをすれば個人の情報をすべて掴むことができます。

住基カードとは・・・

今回、条例化しようとしている「住民基本台帳カード」は、2003年8月から住民の申請で交付することが予定されているICカードです。ICカードは、外見は従来出回っているクレジットカードやキャッシュカードなどに良く似ていますが、単なるプラスチックカードではなく、超小型のコンピュータを内蔵しているものです。住基カードを利用するごとにコンピュータに利用履歴が記録され続け、必ずバックアップもとられ、その記録は半永久的に保存されます。

日本弁護士連合会のホームページに掲載されている「住基ネットQ&A」が参考になります。

大垣市議会定例会(6月議会)の日程

6月 2日(月) 10:00	本会議(議案説明)
6月 9日(月) 10:00	本会議(一般質問)
6月10日(火)	一般質問の予備日
6月11日(水) 10:00	建設委員会
13:00	経済委員会
6月12日(木) 10:00	厚生委員会
13:00	総務委員会
6月13日(金) 10:00	本会議

